セカンドステージ設計科目群

科目コード	OG307	科目名	セカンドステージの哲学	科目群	第 3 群
担当者	佐々木　一也（ササキ　カズヤ）				
開講日程・時限	春学期・火曜日・4 時限	授業方式	対面	単位数	2 単位
備　考					
授業の目標	人生を生きてくると自分の半生の評価と未来を含めた全体像が気になるものです。哲学に触れて、個人の人生と個人の時間空間を超えた大きな普遍的価値との繋がりを自覚し、残された未来を自分なりに有意義に構築する手がかりを得ます。				
授業の内容	近代日本の社会制度の基盤である西洋哲学と日本人の生き方の基盤であり続けている儒教・仏教の発想との違いを知ります。哲学は知識でなく思考法です。哲学を使えるようになるのが理想です。そのために解釈学という世界認識の方法と螺旋型思考法を学びます。その上で、セカンドステージの私たちが現在あるいは未来において対処しなければならない事象について、哲学的に考える練習を行います。哲学は対話を重視してきました。この授業でも対話の時間を持ちます。				
授業計画	第 1 回　4/15　セカンドステージライフと哲学 第 2 回　4/22　西洋哲学の特徴 第 3 回　5/13　哲学が馴染みにくい日本の思想風土 第 4 回　5/20　世間のシニアに馴染みやすい哲学・解釈学 (1) 曖昧な生 第 5 回　5/27　世間のシニアに馴染みやすい哲学・解釈学 (2) 螺旋型思考法 第 6 回　6/3　個人の自由と世間人の「非自立的自律性」 第 7 回　6/10　個人の他者理解と世間人の相互関係性 第 8 回　6/17　社会と世間での民主主義運営の違い 第 9 回　6/24　科学技術、特に AI との共存のために 第 10 回 7/1　争い (権力闘争、戦争) は人間性の必然か 第 11 回 7/8　命とはどのようなものか・永遠の未来 第 12 回 7/15　まとめ・それぞれのセカンドステージの哲学に向けて ＊年度末に課外活動として「哲学懇話会」を開催します。				
成績評価方法	平常点による評価				
講義中に直接使用する教科書	各回の授業で資料としてプリントを配布します。				
上記教科書以外の参考図書					
その他（HP 等）					